

企画提案評価基準

別表

・評価は項目毎にS、A、B、Cの4段階(項目②はA、B、Cの3段階)とし、各項目の配点と評価に基づき点数を計算する。満点は委員1人あたり100点とする。

・項目②の評価は、同種業務を有する場合:A、類似業務を有する場合:B、どちらも有しない場合:Cとする。

・企画提案書が、公募要領5(3)《作成上の注意点》において指定した方法以外の方法で作成し提出された場合、減点する。

<評価表>

	評価項目	提案内容の評価基準	配点
	業務の実施体制	① ・本業務を円滑かつ確実に履行できる人員が確保され、発注者との協議や要請に迅速かつ柔軟に対応できる体制となっており、責任の所在が示されているか。	10
	管理技術者の業務実績	② ・配置予定の管理技術者が本業務と同種の業務実績又は類似の業務実績を有しているか。	10
	業務の実施方針	③ ・本業務の目的を的確に理解し、公募要領で定めた業務内容を十分に踏まえた上で提案され、実施手順や業務工程の内容に実現性があるか。	20
特定テーマ	1)道路詳細設計	④ ・現状の問題点を的確に把握し、有識者や住民等の意見を取り入れながら、課題解決につながるような設計方針が提案されているか。 ・全国のウォークアブルなまちづくりの好事例を踏まえ、道路空間の質の向上のためにどのような空間整備を行うべきかについての検討の視点や提案力は優れたものとなっているか。	40
	2)文翔館周辺の空間利活用の検討及び社会実験	⑤ ・県政史緑地及びその周辺の整備、活用に向け、有益な検討方針が示されているか。 ・社会実験の目的を理解し、実施に向けた関係機関との協議や事前準備が適切に検討されているか。 ・実験期間中の滞在空間の管理方法、管理体制が提案され、実験の効果測定のための調査内容が示されているか。 ・将来の空間整備の設計につながることを想定した社会実験の内容となっているか。	20
合計			100